

出水速報



本資料の数値等は速報値であるため、
今後の調査で変わる可能性があります。

令和元年9月8日からの 台風第15号による出水状況等について

令和元年9月9日 17:00 現在

第2報



国土交通省 関東地方整備局
荒川上流河川事務所



速報の更新概要

※ 更新箇所

■本報のトピック

- 入間川流域の洪水予報（氾濫注意情報）を解除
- 小畔川（八幡橋）、高麗川（坂戸）の水防警報（出動）を解除
- 荒川（熊谷）、入間川（小ヶ谷）、高麗川（坂戸）の水防警報（待機）を解除
- 事務所は注意体制を解除し、支部を解散

■更新履歴

掲載項目	1報	2報
降雨の状況		新規
洪水予報の発表状況	新規	更新
水防警報の発令状況	新規	更新
出水の状況	新規	更新
調節池群による洪水調節の状況		
排水機場の運転状況		新規
樋門・水門の操作状況		
災害対策車両（排水ポンプ車など）の運用状況		
被害の状況		
状況把握と事務所の体制		新規
その他		

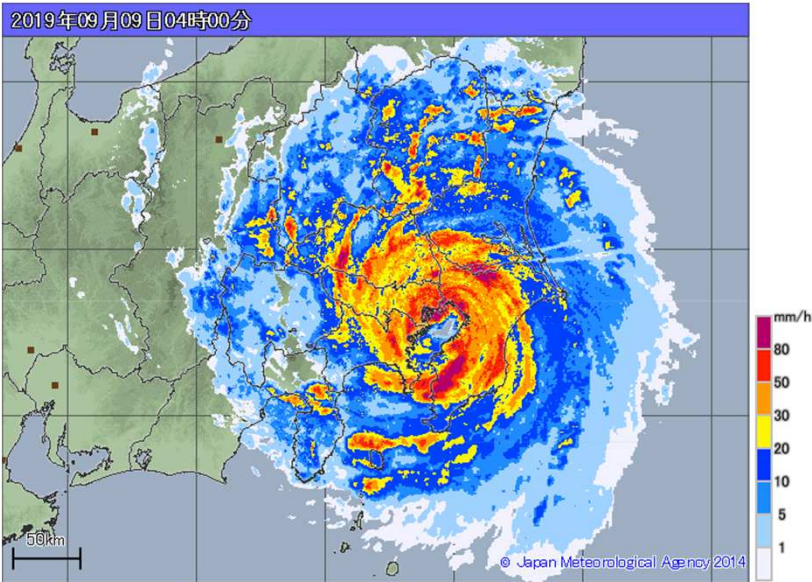
新規：新しく情報が追加されたもの。

更新：前報から情報を更新したもの。

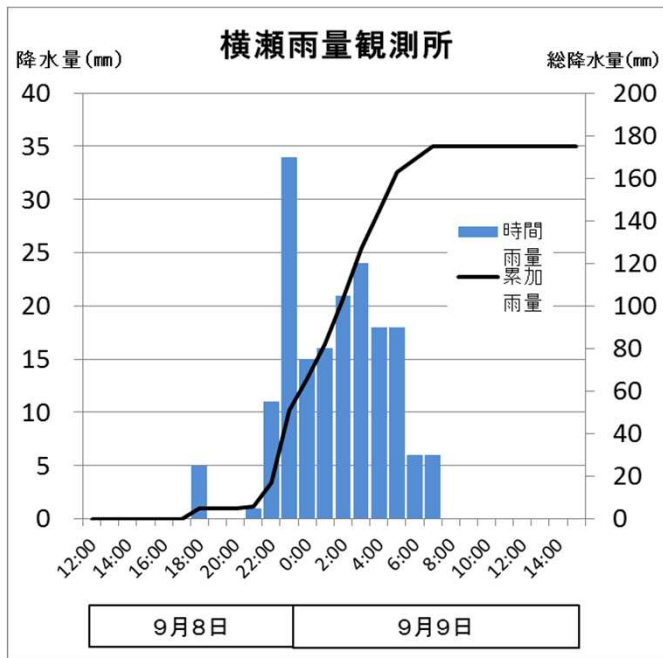
変更なし：前報から情報が変わっていないもの。

降雨の状況

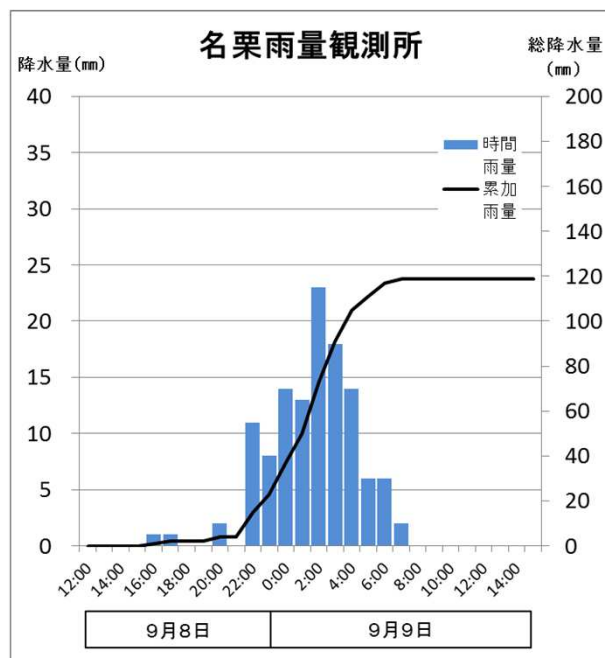
9月8日～9月9日までの降雨状況



台風第15号の雨雲の動き(9月9日4:00時点)
出典: 気象庁HP(高解像度降水ナウキャスト)



所在地: 埼玉県秩父郡横瀬町芦ヶ久保川地 地先



所在地: 埼玉県飯能市大字上名栗 地先

大型の台風第15号の接近、上陸に伴い、荒川上流域の雨量観測所では、降り始めからの総降水量が、横瀬雨量観測所で177mm、名栗雨量観測所で119mmを観測した。



洪水予報の発表状況

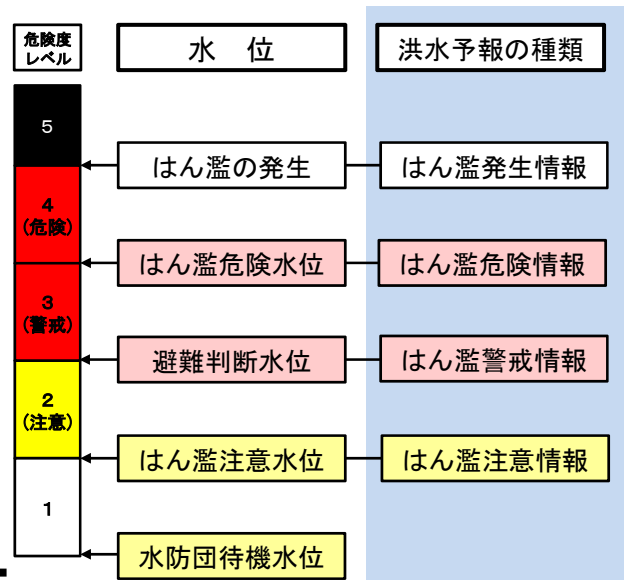
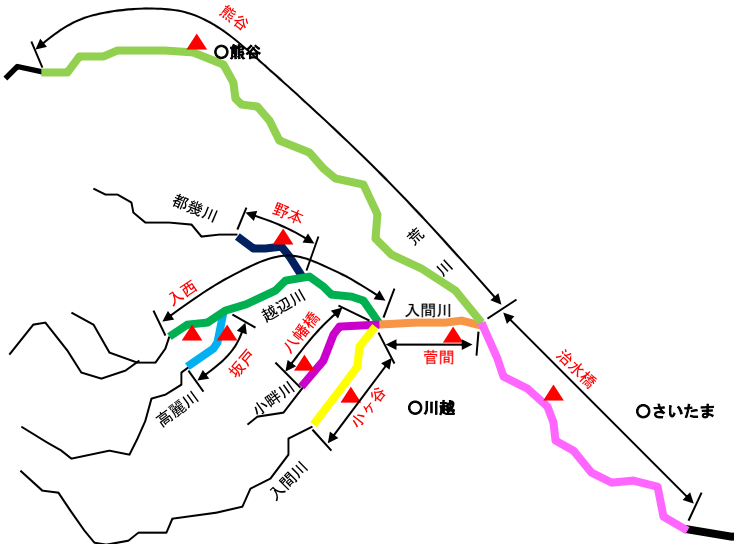
※ 更新箇所

■洪水予報 発表状況

予報区		洪水予報文の種類				
河川名	対象基準観測所	はん濫注意情報	はん濫警戒情報	はん濫危険情報	はん濫発生情報	はん濫注意情報解除
荒川	熊谷					
	治水橋					
入間川	小ヶ谷					
	菅間					
越辺川	入西					
小畔川	八幡橋		9月9日6:40			9月9日8:20
都幾川	野本					
高麗川	坂戸	9月9日8:20				9月9日9:40

洪水予報は、水防法(10条2項)に基づき国土交通省と気象庁とが共同発表する洪水に関する情報です。
荒川上流部では、荒川と入間川流域の洪水予報河川を8つの予報区に分け、河川水位に応じて発表されます。

基準となる水位観測所及び洪水予報区



予報の種類	発表基準
はん濫注意情報	対象基準観測所の水位がはん濫注意水位に達し、さらに水位の上昇が見込まれるとき
はん濫警戒情報	対象基準観測所の水位がはん濫危険水位に達することが見込まれるとき あるいは 避難判断水位に到達し、さらに水位の上昇が見込まれるとき
はん濫危険情報	対象基準観測所の水位がはん濫危険水位に到達したとき
はん濫発生情報	はん濫が発生したとき
はん濫注意情報解除	対象基準観測所の水位がはん濫注意水位を下回ったとき



水防警報の発令状況

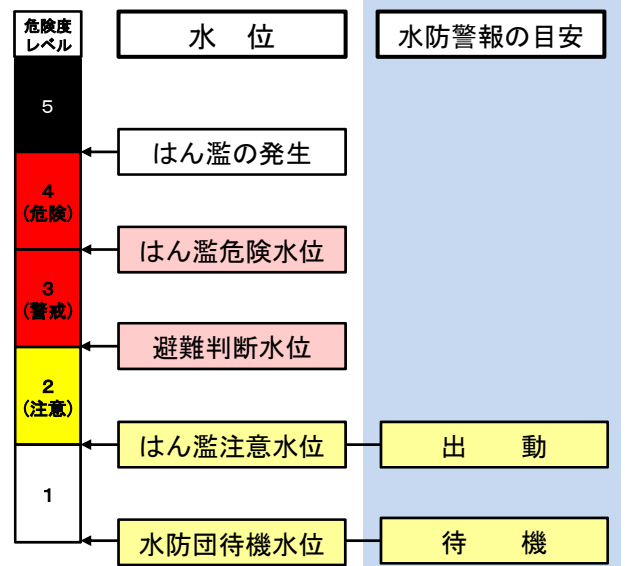
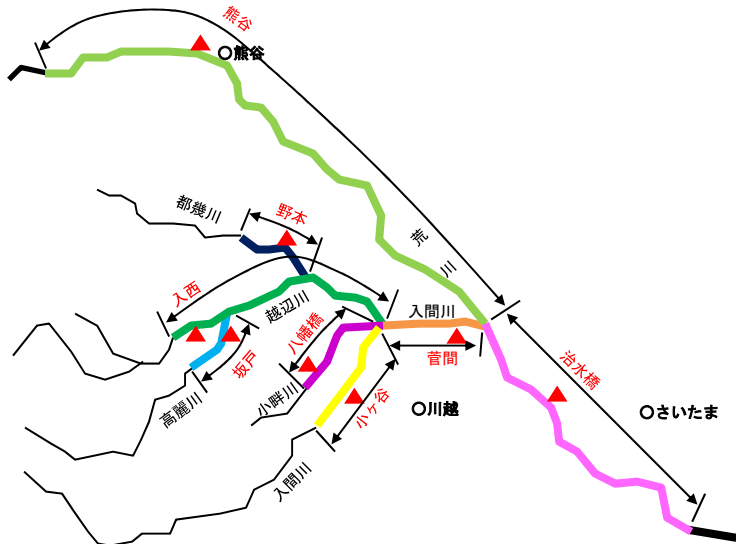
※ 更新箇所

■水防警報 発令状況

警報区		警報種別				
河川	基準観測所	待機	準備	出動	指示	解除
荒川	熊谷	9月9日6:40				9月9日14:40
	治水橋					
入間川	小ヶ谷	9月9日6:50				9月9日9:20
	菅間					
越辺川	入西					
小畔川	八幡橋	9月9日5:30		9月9日6:10		9月9日8:00
都幾川	野本					
高麗川	坂戸	9月9日7:00		9月9日8:00		9月9日9:30

水防警報は、水防法(16条1及び2項)に基づき河川管理者が洪水時の河川水位の状態により発令する警報です。荒川上流部では、荒川と入間川流域を8つの警報区に分け、河川水位や河川の状況に応じて発令されます。

基準となる水位観測所及び水防警報区



種類	内容	発令基準
待機	出水あるいは水位の再上昇が懸念される場合に直ちに水防機関が出動できるように待機する必要があることを警告するもの	気象予報・気象警報等及び河川状況等により、特に必要と認めるとき
準備	水防に関する情報連絡や水防資器材の整備等に努めるとともに水防機関に出動の準備をさせる必要があることを警告するもの	雨量・水位・流量とその他の河川状況により必要と認めるとき
出動	水防機関が出動する必要があることを警告するもの	はん濫注意情報等により、または、水位・流量その他の河川状況によりはん濫注意水位を超えるおそれがあるとき
指示	水位、滞水時間その他の水防活動上必要な状況を明示するとともに、越水その他河川状況により警戒を必要とする事項を指摘して警告するもの	はん濫警戒情報等により、または、すでにはん濫注意水位を超え、災害の起こるおそれのあるとき
解除	水防活動を必要とする出水状況が解消したこと及び当該基準水位観測所名による一連の水防警報を解除することを通告するもの	水位がはん濫注意水位以下に下降したときまたははん濫注意水位以上であっても水防活動を必要とする河川状況が解消したとき



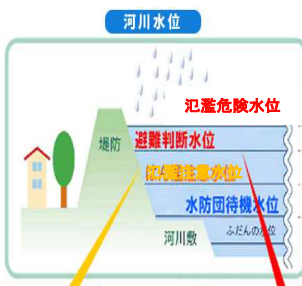
荒川上流部における出水の状況



凡例	基準水位観測所	雨量観測所
	水防団待機水位	氾濫注意水位
	避難判断水位	氾濫危険水位

令和元年9月9日 17:00 までの最高水位 (※水位は速報値)

河川	観測所	生起日時 ※毎正時の値で記録	記録水位	水防団 待機水位	氾濫 注意水位	避難 判断水位	氾濫 危険水位
荒川	熊谷	9月9日 11:00	3.34 m	3.00m	3.50m	5.00m	5.50m
	治水橋	9月9日 16:00	5.70 m	7.00m	7.50m	12.10m	12.60m
入間川	小ヶ谷	9月9日 8:00	2.26 m	2.00m	2.50m	3.10m	3.50m
	菅間	9月9日 12:00	5.52 m	7.00m	8.00m	11.50m	12.00m
越辺川	入西	9月9日 7:00	0.57 m	2.00m	3.00m	3.00m	3.20m
小畔川	八幡橋	9月9日 7:00	3.66 m	3.00m	3.50m	3.60m	4.20m
都幾川	野本	9月9日 10:00	1.37 m	2.00m	3.50m	3.70m	4.10m
高麗川	坂戸	9月9日 8:00	1.53 m	1.00m	1.50m	2.40m	3.00m



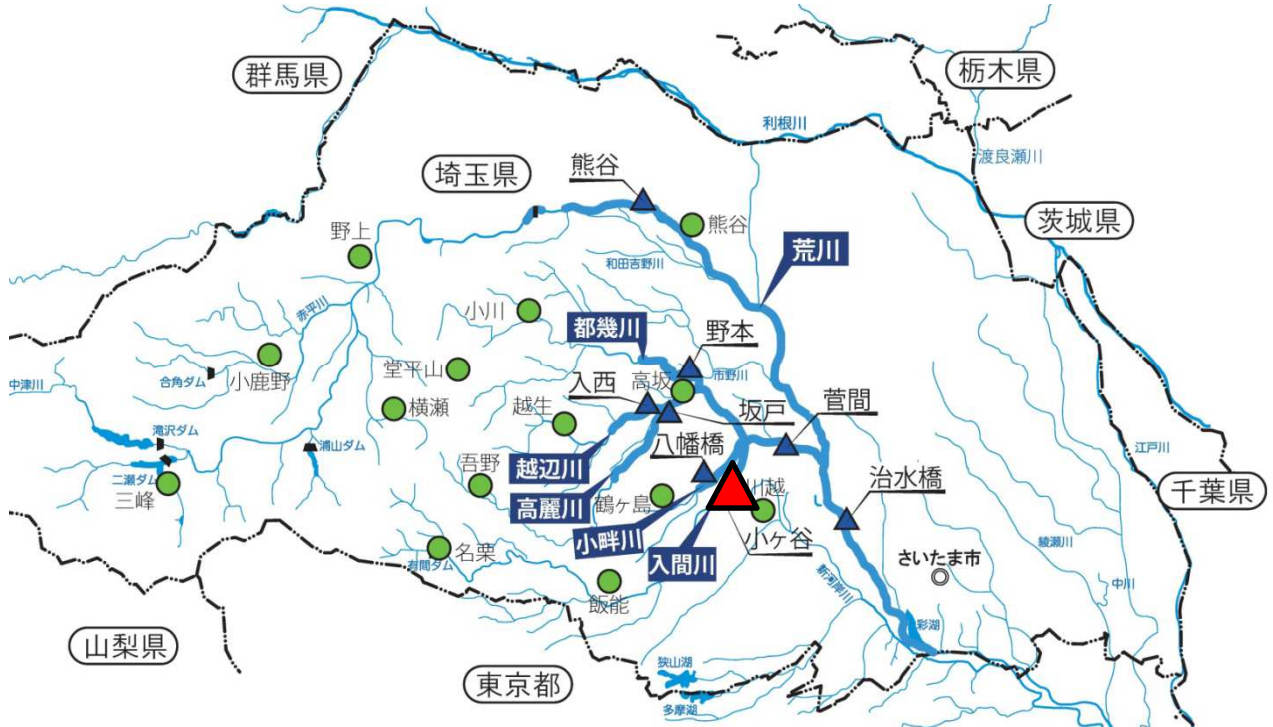
河川水位	沿川住民の方々は...
氾濫危険水位	重大な災害が発生するおそれがある水位 氾濫警戒情報が発表された場合、市町村長が発する避難情報に注意してください。また、避難勧告が出た場合は、水防団等の指示に従って速やかに避難してください。
避難判断水位	避難等の参考になる水位
氾濫注意水位	水防団が出勤する水位 氾濫注意情報が発表された場合、沿川住民は、いつでも避難できるよう、身支度や防災用品の準備をしてください。また、河川情報を常にキャッチしておくことも忘れずに。
水防団待機水位	水防団が準備を始める水位

※比較が可能な昭和53年以降の同地点の水位における記録



出水の状況

※ 【今回の出水時】の画像は各観測所で最高水位を記録した日時に近い時刻のものです。



平常時

今回の出水時

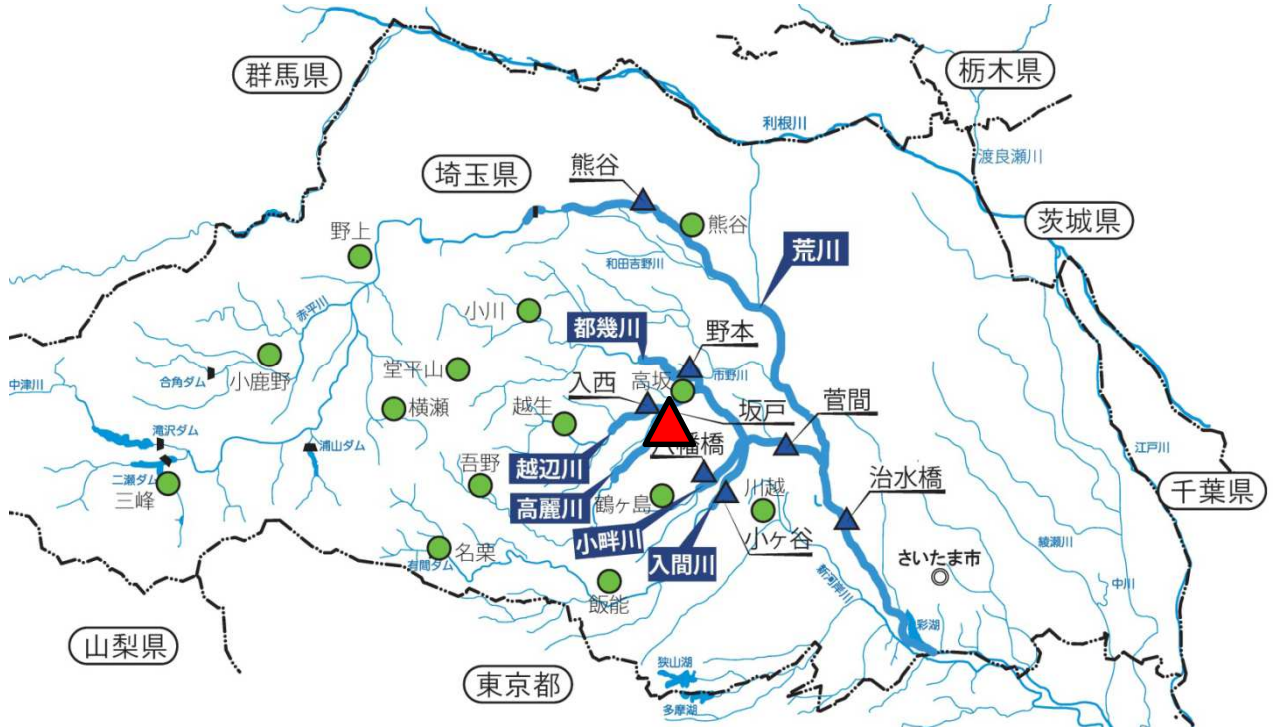


※入間川 小ヶ谷観測所では水防団待機水位を超えました。



出水の状況

※ 【今回の出水時】の画像は各観測所で最高水位を記録した日時に近い時刻のものです。



平常時

今回の出水時



※高麗川 坂戸観測所では氾濫注意水位を超えました。

【河川管理施設等の運用状況】

排水機場の運転状況

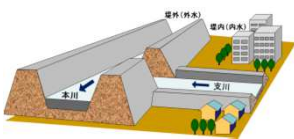
※ 更新箇所

■管内排水機場 稼働実績

排水機場 (排水経路) 排水能力	通殿川排水機場 (通殿川→和田吉野川) 5~15 (m ³ /s)	川島排水機場 (安藤川→入間川) 10~30 (m ³ /s)	南畑排水機場 (新河岸川→荒川) 30~60 (m ³ /s)
<p>荒川の「排水機場」は、台風、集中豪雨などによる洪水から人々の生命と暮らしを守るための河川管理施設です。</p> <p>洪水時において水門等は本川から支川への逆流を防止し、排水機場は支川に溜まった水を本川へ強制的に排水する施設です。</p>	 <p>昭和48年完成。平成12年ポンプ増設。 最大排水能力15m³/s 和田吉野川からの逆流を防止、通殿川下流域に広がる農耕地の湛水被害を軽減しています。</p>	 <p>昭和56年完成。平成6年・13年ポンプ増設。 最大排水能力30m³/s 荒川及び入間川の外水の影響を防止、川島地区の内水被害を軽減しています。</p>	 <p>昭和62年完成。 最大排水能力60m³/s 新河岸川の水を、新河岸川放水路・びん沼調節池を経て機場のポンプで荒川に強制的に排水し新河岸川流域の浸水被害を軽減しています。</p>
運転状況	運転中	—	運転中
累計排水量※	34千m ³	—	123千m ³
運転開始日時	9月9日10:51	—	9月9日14:10
運転終了日時	—	—	—

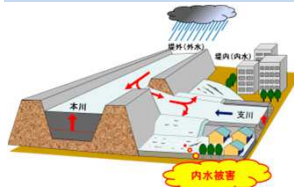
排水機場の役割

普段は・・・



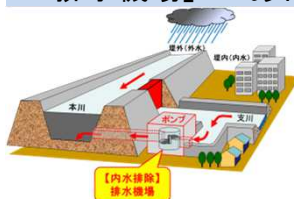
平常時、堤内側の支川の水(内水)は本川に自然に流れ込んでいます。

大雨が降ると・・・



台風、集中豪雨などが発生した場合、本川には各支川の水が流れ込み、水位が高くなります。本川の水位が上昇し支川へ逆流した水と支川流域に降った雨水は内水被害を引き起こします。

「排水機場」があれば・・・



そこで支川に溜まった水をポンプで吸い揚げ、本川に吐出します。この働きにより内水被害が少なくなります。

※累計排水量は、9月9日15:00時点の排水量となります。

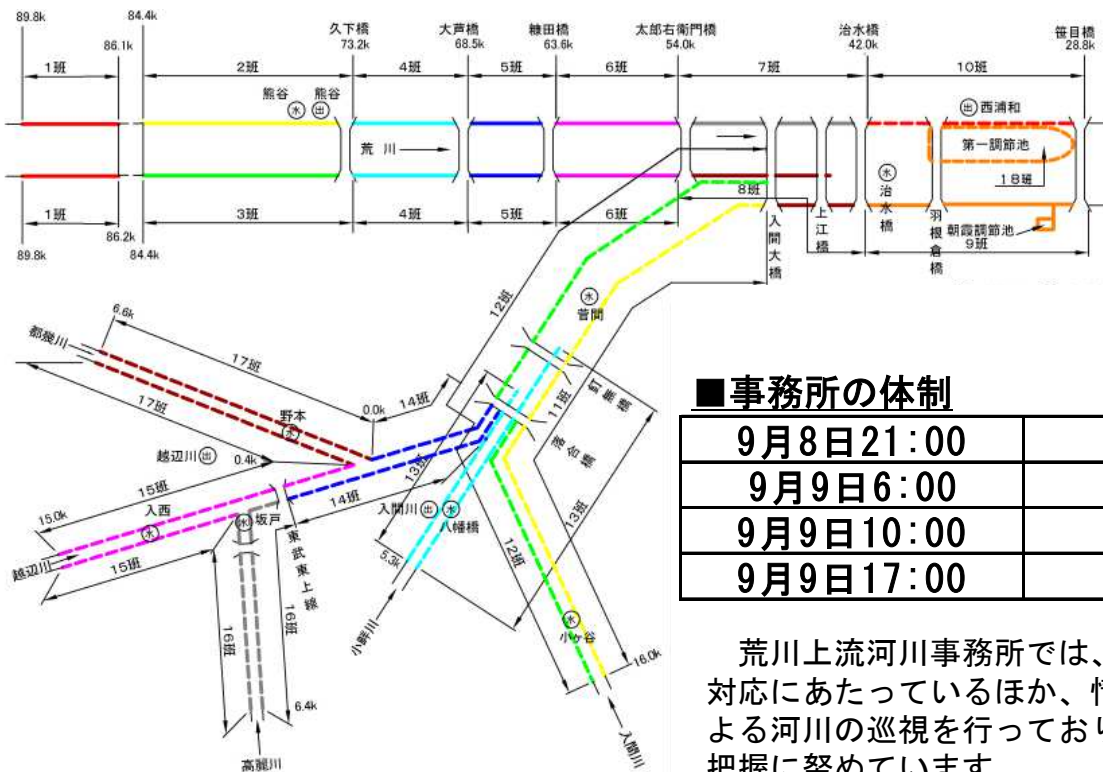




情況把握の実施状況、事務所の体制

■情況把握の実施状況

河川	巡視の区間	班	巡視状況		
			現在	開始	終了
荒川	花園橋上流	1班	-	-	-
	花園橋-新久下橋	2班	-	-	-
		3班	-	-	-
	新久下橋-大芦橋	4班	-	-	-
	大芦橋-糠田橋	5班	-	-	-
	糠田橋-太郎右衛門橋	6班	-	-	-
	太郎右衛門橋-治水橋	7班	-	-	-
		8班	-	-	-
	治水橋-笹目橋	9班	-	-	-
		10班	-	-	-
	朝霞調節池	9班	-	-	-
	荒川第一調節池・彩湖	18班	-	-	-
入間川	入間川	11班	-	-	-
		12班	-	-	-
小畔川	小畔川	13班	巡視終了	9月9日6:08	9月9日8:40
越辺川	東上線下流	14班	巡視終了	9月9日9:50	9月9日12:15
	東上線上流	15班	巡視終了	9月9日9:50	9月9日11:30
高麗川	高麗川	16班	巡視終了	9月9日9:50	9月9日11:52
都幾川	都幾川	17班	-	-	-



■事務所の体制

9月8日21:00	注意体制
9月9日6:00	警戒体制
9月9日10:00	注意体制
9月9日17:00	体制解除

荒川上流河川事務所では、職員が出水の対応にあたるほか、情況把握業務による河川の巡視を行っており、現地状況の把握に努めています。